



- ・新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援策パンフレット
- ・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

◎ 新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

## < 編集後記 >

### 【わが村運動情報】

◎ 「わが村は美しく－北海道」運動第10回コンクール表彰式を開催しました！！☆

「わが村は美しく－北海道」運動では、2年をかけてコンクールを実施しています。

メルマガ151号（11月3日発行）では、「第10回コンクール大賞決定！！」についてお知らせしていますが、11月10日にホテルマイステイズ札幌アспенにおいて表彰式を開催しました。

表彰式では、大賞を受賞した「北のなのはな会（安平町）」と「ほんべつ豆まかナイト実行委員会（本別町）」の2団体に石塚北海道開発局長より、大賞審査委員特別賞を受賞した「えづらファーム（遠軽町）」、「農猿（南幌町）」、「ベジタブルワークス株式会社（真狩村）」の3団体に中井大賞審査委員長よりそれぞれ表彰状が授与されました。

受賞された団体の皆様、おめでとうございます。

第10回コンクールの大賞及び大賞審査委員特別賞の受賞団体や表彰式の様子などをわが村HPに掲載していますので、こちらも是非ご覧ください↓

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou\\_sin/slo5pa000000g408.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/slo5pa000000g408.html)



大賞（北のなのはな会）



大賞（ほんべつ豆まかナイト実行委員会）



大賞審査委員特別賞（えづらファーム）



大賞審査委員特別賞（農猿）



大賞審査委員特別賞（ベジタブルワークス株式会社）



受賞団体と関係者のみなさま

## ◎ J R 北海道車内誌「The J R H o k k a i d o」1 2 月号の掲載情報

J R 北海道車内誌には、「わが村は美しく－北海道」運動コンクールの受賞団体が毎号紹介されています。1 2 月号では第 1 0 回コンクール大賞団体決定（特別編）として大賞及び大賞審査委員特別賞の受賞団体について紹介されています。

J R にご乗車の際は、ぜひご一読ください。

大賞及び大賞審査委員特別賞を受賞された 5 団体について、わが村 H P で紹介動画がご覧いただけます↓

<https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ki/kouhou/slo5pa000000rs6r.html>

### 【わが村コラム】

今回ご紹介するのは、「けんぶちキヌア生産普及組合」（第10回コンクール優秀賞受賞団体）が生産し、「けんぶちVIVAマルシェ」（第7回コンクール大賞受賞団体）が販売している、剣淵町産の「キヌア」を使った商品です。

平成21年に町内にオープンした「VIVAアルパカ牧場」をきっかけに始まった、ペルー共和国と剣淵町との交流を縁に南米産の「キヌア」を剣淵町の特産品とするための取組が平成27年から始まりました。国内での機械を使った栽培事例がなかったこともあり全てが手探りの状態で、数年は収穫0の年が続きましたが、令和2年産から販売を開始しています。



栄養価が高く「スーパーフード」として注目されている「キヌア」は、プチプチとした食感で



味に癖がなく、ご飯やサラダ、カレーやスープ等々、何にでも混ぜていただくことができます。

また、キヌアは冷凍での保存がきき、一度ゆでておけばいつでも手軽に使用できます。キヌアにより親しんでいただくために、道の駅「絵本の里 けん

ぶち」や「VIVAアルパカ牧場」では各種加工品の販売も行っています。

キヌアの実を練りこんだラーメンやうどん、クッキー等のほか、葉っぱを使ったようかんや「キヌア葉クッキー」もお楽しみ頂けます。キヌアを使用したおむすびは7月から北海道イオン・マックスバリュー（一部店舗を除く）で販売を開始しています。



更に、キヌアの栽培キット「キヌア葉Pot」も販売しています。室内に緑を添える観葉植物として育てる楽しみを味わうと共に、採れたての葉をサラダ等に調理して味わうことも出来ます。

近日中に「キヌア茶」も発売予定です。ティーパックに入っている焙煎したキヌアをお湯に入れることで香ばしい香りが生まれ、口当たりも優しく、1つの商品で2度キヌアを楽しむことが出来ます。

これらの商品は通信販売（下記URL等）でも入手可能ですので、是非ご賞味ください。

また、キヌアの花咲く季節など、剣淵町を訪れてみてはいかがでしょうか！

【HP（けんぶちVIVAマルシェ）】 <https://vivamarche.com/>



## 【わが村団体活動情報】

### ◎しばれフェスティバル 人間耐寒テスト受付が始まります！（陸別町）

<わが村団体名：しばれフェスティバル実行委員会>

しばれフェスティバルで日本一の寒さを耐寒してみませんか？

第40回しばれフェスティバル 人間耐寒テストの申し込みを下記のとおり行います！

多くのチャレンジャーをお待ちしております！

【開催月日】 令和5年2月4日（土）～5日（日）

【開催場所】 陸別町イベント広場（陸別町ウエンベツ）

【受付期間】

◎バルーンマンション（氷のかまくら）宿泊参加：令和4年12月12日（月）～18日（日）

◎持ち込みテント宿泊での参加：令和4年12月12日（月）～25日（日）

【受付方法】（1、2のいずれか）※応募多数の場合は、抽選により参加者を決定します。

1. しばれフェスティバルHP内

申し込みフォームから受付

2. 電話による受付（TEL：0156-27-3990）

※参加料金等はHPなどでご確認ください。

【お問合せ】 しばれフェスティバル実行委員会

（陸別町役場 産業振興課内）

TEL：0156-27-3990

【HP】 <http://shibare.com/taikantest.html>（更新予定）



◎★☆WEAVEクリスマスパーティー開催☆★

<わが村団体名：WEAVE（ウィーブ）>

由仁町の若手女性農業者「WEAVE」が3年ぶりに「クリスマスパーティー」を開催します。

幼児から大人までが楽しめるプログラムは、絵本よみきかせ&ダンス、サンタレース、豪華景品が当たる大抽選会など盛りだくさん！

出店には乾燥野菜や駄菓子、焼き菓子などの販売のほか、キッチンカーも登場します。

12月4日は由仁町で「WEAVE」と一足早いクリスマスを楽しみましょう！

皆様のお越しをお待ちしております♪



由仁町の若手女性農業者たちが交流と学習の場として設立した「WEAVE」には、英語の「編む」「織る」という意味から「女性らしく丁寧に活動していきたい」との願いが込められています。

【開催場所】 由仁町文化交流館（ふれーる）（夕張郡由仁町東栄87-1）

【開催日時】 12月4日（日）10：00～14：00

（※料金等はチラシやお問合せ先などでご確認ください。）

【お問合せ】 空知農業改良普及センター空知南東部支所（増井）

TEL：0123-72-2358

【Instagram】 <https://www.instagram.com/farmersgroup.weave>

◎『農家のかあさん土曜日』を開催します！（江別市）

<わが村団体名：江別市「まち」と「むら」の交流推進協議会加工部会>

ケチャップ、チーズ、漬物、おこわ、お菓子など、農家のかあさんたちの心のこもった手作り加工品が大集合する毎年恒例の冬のイベント「農家のかあさん土曜日」がスタートしました。

昨年に引き続き、農家のかあさんに直接会える対面販売を実施、当日のお買い物で応募できるプレゼント企画もございます。

マイバッグ持参で是非、会場へお越しください。

※来場の際はマスク着用等、新型コロナウイルス感染予防対策にご協力ください。

【開催日時】 12月17日（土）

10:00～14:00

※今回を含め3月まであと5回、開催を予定しています。

【開催場所】 江別河川防災ステーション  
(江別市大川通6)

【お問合せ】 江別市「まち」と「むら」の  
交流推進協議会加工部会  
(事務局：江別市役所経済部農業振興課内)

TEL：011-381-1025

【HP】 <https://www.city.ebetsu.hokkaido.jp/soshiki/nogyo/96417.html>



◎『農家のいきいき母さん土曜日』を開催します！（岩見沢市）

<わが村団体名：いきいき母さん土曜日運営委員会>

今年も「農家のいきいき母さん土曜日」の季節がやってきました。

地元農産物PRのため、農家の母さんたちが生産した農産物と加工品などを対面販売いたします。漬物、乾燥野菜、野菜のソースにジャムやパン、土曜日でしか出会えない美味しいものがいっぱい！

毎月第3土曜日はイオン岩見沢店で「いきいき母さん」と楽しいひとときを過ごしませんか。

**農家のいきいき母さん土曜日**

令和4年度開催日程  
 \*11月~3月の第3土曜日  
 \*各回10時~14時まで

●販売品目 ※内容は開催日により変更する場合があります。  
 塩漬(ふき・わらび・セロリ)/ 蕎麦野菜/ 各種豆類/  
 なんばん味噌/ 漬物/ 紫豆/ 米粉/ ベリージャム各種/ パジル  
 ソース/ 各種乾燥野菜/ 岩見沢フルーツケーキ/ 農にんにく・  
 にんにく/ 岩見沢産小麦のパン/ 焼き菓子/ 手袋小物各種/  
 たまねぎ/ ほうれん草/ パワーストーンアクセサリー

各回ごとに  
 お楽しみイベントも  
 開催予定!

**場所：イオン岩見沢店  
 フードコート**  
 (当日販売場所の変更もございます)

主催：いきいき母さん土曜日運営委員会  
 (岩見沢市女性農業者ネットワーク) TEL: 090-2875-0033 (池田が家まで)

【開催日時】 12月17日(土)

10:00~14:00

※今回を含め3月まであと4回、開催を予定  
 しています。

【開催場所】 イオン岩見沢店

(岩見沢市大和4条8-1)

【お問合せ】 いきいき母さん土曜日運営委員会

(代表 池田)

TEL: 090-2875-0033



◎「けんぶちあんこフェスティバル」を開催しました！！(剣淵町)

<わが村団体名：福有会、けんぶちVIVAマルシェ、けんぶちキヌア生産普及組合>

11月5日、剣淵町民センターにおいて「けんぶちあんこフェスティバル2022」が開催されま

した。このイベントは、町内外の方々に剣淵産の加工品や農産物のおいしさを知ってもらうために平成30年に第1回を開催、新型コロナウイルスの影響により中止となる年もありましたが、令和3年に再開し、今回で3回目の開催となりました。

「けんぶちあんこフェスティバル2022」はその名の通り、剣淵産の小豆（あんこ）を使った商品を1品以上出品することとしており、福有会やVIVAマルシェのほか町内外合わせて12の団体が参加しました。町内のイベントではおなじみのあんまんやおや



き、この日のために加工されたあんこプリン、手作り団子の入ったお汁粉など、剣淵産小豆を使った商品が数多く出品されました。その他にも令和3年から発売を開始した「キヌア」等の剣淵産農産物も販売され、町内外問わず多くの方が来場し、「剣淵産」に舌鼓を打っておりました。

「剣淵産」の各種商品は道の駅のほか、町内でもお買い求め頂けますので、お近くにお越しの際は是非、剣淵町へもお立ち寄りください。



【HP（けんぶちVIVAマルシェ）】 <https://vivamarche.com/>

## ◎「日本最東端の田んぼの学校」で収穫感謝祭を開催しました！☆（美幌町）

<わが村団体名：網走川土地改良区>

美幌町内の学習水田『日本最東端の田んぼの学校』では、農協、博物館、役場、農業者など多くの関係者の協力の下、水土里ネット網走川（網走川土地改良区）が主体となり、地元小学校の授業や親子体験学習などで、稲作体験や食育、生物多様性の学習や農業施設見学を行い、農業農村の役

割などを学んでいます。

今年度の活動は、気温の低い中で子どもたちが素足で田んぼに入り、もち米”きたゆきもち”の苗を丁寧に手で植えた5月の「田植え体験」に始まり、8月の稲の生育状況の観察と、農林水産省ため池百選にも選定されている“美幌温水溜池”での「水生生物の観察」やSUP（スタンドアップパドルボード）の体験、9月には子どもたちが鎌の取り扱いを教わり、夏場の好天により実入りも良好な「稲の刈り取り」と天日干しのための「はさ掛け」を行いました。



そして、11月13日に活動の締めくくりとなる「収穫感謝祭」が行われました。この日は9家族24名の参加者により、昔ながらの千歯こきや足踏み脱穀機を使用して、9月の稲刈りで収穫した「稲の脱穀」を体験しました。道具の扱いも職員のアドバイスによりすぐに覚えて、慣れた手つきでお米を集めることが出来ました。



地域用水広報館の室内では子どもたちが重い杵に苦戦しながら、杵と臼を使い元気に「餅つき」をしました。



つきたてのお餅であんこ餅やきな粉餅を作り、泥だらけになりながらの田植えや汗を流しながらの収穫の体験などを思い出しながら、親子で楽しいひと時を過ごしました。

◎カボチャの販売・寄贈を行いました！！（富良野市）

<わが村団体名：富良野市立樹海学校、ふらの樹海 野菜工房 しずく>

今年の4月に樹海中学校と樹海小学校が統合し、開校した樹海学校では、樹海中学校で代々実施していたカボチャの栽培に引き続き取り組んでおり、移設した畑での初めての収穫を9月12日に終え、その後、磨き作業や計量等も生徒自らが行き、10月7日には近隣の直売所「ふらの樹海 野菜工房 しずく」で販売会を行いました。



平日の午前中でしたが、毎年楽しみにしている地域の方々も大勢訪れていただき、準備していた約100個のカボチャは約一時間で完売となりました。

また、市内の福祉施設（老人ホームや児童養護施設等）等の5カ所へそれぞれ20kgの寄贈を行っています。



その他、東京西池袋のレストランGARAへ約250kgを出荷しています。



更に富良野市の給食センターを通して、市内外の小中学校の給食にも使用しています。毎年人気のメニューとなっており、今年は11月24日の「ふるさと食材の日」のメニューの中で「樹海学校産のカボチャ」として紹介されています。

これらの活動をとおして地域の基幹産業である農業の、つくること・売ること・食べてもらうことの楽しさ・苦勞などを今後も学んでいきます。来年度も10月くらいに「しずく」で販売会を実施する予定ですので、その際には是非、樹海学校産のカボチャを味わってみてください。

【HP（富良野市立樹海学校）】 <https://www.city.furano.hokkaido.jp/jukaisho/>

【Instagram（ふらの樹海 野菜工房 しずく）】 [yasai.koubou.shizuku](https://www.instagram.com/yasai.koubou.shizuku)

---

## 【活動支援メニュー】

---

### ○農山漁村の案内に役立つ「便利帳」（北海道農政部）

北海道では「緑豊かな農山漁村において、自然、文化、人々との交流を楽しむ滞在型の余暇活動」であるグリーンツーリズムを推進していますが、地域資源を生かした観光コンテンツや情報発信の不足といった課題が浮き彫りとなってきたことから、平成29年より、農林漁業者と観光業をはじめとする多様な主体が連携し、地域ぐるみで所得向上や交流促進により地域の活性化を目指す新たなツーリズムとして「農村ツーリズム」を推進しています。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/ski/gt/benricyou.html>

### ○地域を応援するマンスリーレター（北海道経済部）

北海道経済部にて毎月発行している「地域を応援するマンスリーレター」よりおすすめ情報をご紹介します。詳細は、北海道経済部HPをご覧ください。

【H P】 <https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/kks/a0004/b0002/>

### ・新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援策パンフレット

経済産業省では、新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者の資金繰り、設備投資・販路開拓、経営環境の整備等を支援する施策をパンフレットにまとめました。

※パンフレットの情報は随時更新しています。

【U R L】 <https://www.meti.go.jp/covid-19/index.html#00>

【お問合せ】 経済産業省北海道経済産業局 総務企画部 総務課

T E L 0 1 1 - 7 0 9 - 2 3 1 1（内線2505）

## ・北海道どさんこプラザ・テスト販売品の募集について

どさんこプラザ・テスト販売制度は、販路拡大・商品開発などに取り組む道内企業の方々を応援するための制度で、新商品を3ヶ月間「どさんこプラザ」で販売し、その過程で得られた情報をマーケティング活動に役立てて頂くことを目的としています。

売上が好調な商品はさらに3か月継続して販売し、販売期間終了後には、店から商品の評判や評価などのアドバイスが受けられるほか、定番商品化へ移行のチャンスもあります。

【募集期間】（テスト販売期間：第1四半期（4月～6月））

令和5年1月4日（水）～令和5年2月20日（月）

※令和5年度第1四半期より受付再開予定（スケジュールが変更となる場合あり）

【お問合せ】北海道経済部食関連産業局食産業振興課 マーケティング係

TEL 011-204-5766

【HP】<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/marke/103176.html>

## ○新型コロナ経済対策掲示板『北海道つながるモール～SOS掲示板～』掲載企業募集のご案内

道内食品関連企業が抱える過剰在庫の解消・販売促進の支援を目的に、在庫処分にお困りな企業・店舗の情報や商品を公開し、購入希望の一般消費者や業者へ広く周知を行うための"特設掲示板"を開設いたしました。

【飲食料品の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 国際・観光部 食産業・貿易課

電話：011-231-1332 FAX：011-222-5215

【物品等の掲載に関するお問合せ】札幌商工会議所 産業部 生活・サービス産業課

電話：011-231-1374 FAX：011-231-1078

【HP】<https://www.sapporo-cci.or.jp/web/purpose/02/details/sos.html>

---

## < 編集後記 >

---

今シーズンの野球が終わってしまいヒマなキツネです。

ふと、若い時分の時間の使い方が、今は全く変わってしまったことに、自分ごとながら驚いていきます。

年を増すと多くの方が思うことでしょうか、以前は休みの日に昼過ぎや夕方までいつまでも寝ていたことが幸せだったのに、今は絶対に無理です。ベッドの中に入って居られるのは、せいぜい我慢して朝9時？いや8時位が限界でしょう。

スキーが趣味の私ですが、早朝の出発はどんなに早い時間でも大丈夫です。しかも、目覚まし要らずです。朝寝坊が引き起こした種々の遅刻や失敗を重ねている若い自分に、「なんと！お前にも寝ていられなくなる年齢がやってくるぞ」と耳打ちしたくなります。

ただ、夜にギターやピアノをいじっていたら、いつの間にか窓の外が白々としてきて朝が来た、などの行動も代わりに出来なくなったのですが。

どちらがいいのかを考えながら眠りにつくつと、またせっかくの休日の朝に早く目覚めてしまうのです。

\*\*\*\*\*

### 発行：北海道開発局農業水産部農業振興課

〒060-8511 札幌市北区北8条西2丁目 札幌第1合同庁舎13階

↓わが村HPはこちらからご覧ください。

[https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou\\_sin/ud49g7000000emhm.html](https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/ns/nou_sin/ud49g7000000emhm.html)

↓Facebookでも情報配信しています。

<https://www.facebook.com/wagamura>

お知り合いの方にも、ご紹介お願いします！

本メールマガジンは送信専用アドレスで配信しています。

配信希望・ご意見・ご感想はこちら [hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp](mailto:hkd-ky-wagamura.u@gxb.mlit.go.jp)

※一部ホームページではInternet Explorerに対応していないものがありますので、Microsoft Edge等を使用して接続してください。

\*\*\*\*\*